

見積業者選定経過書

1 業務名	令和6年度産業支援ポータルサイト有効活用のための調査・検討委託業務
2 応募者数	1 者
3 委員会の構成 委員長 委員	長野県産業振興機構 常務理事（委員長） 長野県産業振興機構 事務局長 長野県産業振興機構 新産業創出支援本部長 長野県産業労働部 産業立地・IT 振興課長
4 選定基準	「令和6年度産業支援ポータルサイト有効活用のための調査・検討委託業務プロポーザル審査要領」による
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数）	一般社団法人 いと経営学舎 63 点
6 企画提案を求める 具体的内容	信州ITバレー構想の実現に向けて、令和5年度に立ち上げたNagano Infotech Crossing (NIX)への登録・利活用促進（NIXを起点としたIT企業と一般企業のマッチング強化）を図るため、NIXのみならず類似のポータルサイトや信州ITバレー構想関連事業を含めて現状分析を行い、連携や相乗作用を含めて今後の信州ITバレー構想実現に資する具体的なポータル戦略、戦術の設計を行う。
7 企画提案で評価された点	・企画書においては、NIX のコンセプトを加味した UX/UI 案が具体的にイメージできている他、実際の登録者以外の非登録企業においてもインタビュー構成ができている。
8 総合的判断	「令和6年度産業支援ポータルサイト有効活用のための調査・検討委託業務プロポーザル審査要領」に規定する最低基準を満たし、事業を実施するのに必要な能力を有すると判断した。

令和6年度産業支援ポータルサイト有効活用のための調査・検討委託業務
 プロポーザル審査委員会評価書

評価内容			一般社団法人 いと経営学舎				
評価項目	評価項目	配点	評価 ①	評価 ②	評価 ③	評価 ④	委員会 評価点
1 業務の内容	事業趣旨に沿った実施コンセプトが考えられているか。	20点	12	16	12	16	14
	調査の具体的手法や結果の活用方法は適切に検討されているか。	10点	6	6	6	8	6.5
	ユーザーフローを反映したプロトタイプの実績が適切に行えそうか。	10点	8	6	6	8	7
	現状分析、改修案、プロトタイプ検討の成果を踏まえた運用計画を導出しようとしているか。	10点	6	6	4	8	6
	信州 IT バレー構想の背景を理解し、構想の推進に資する事業提案となりそうか。	20点	12	12	12	8	11
2 業務に実施体制	本業務を滞りなく実施できる人員・組織体制が提案されているか。	10点	6	6	6	6	6
	適切なスケジュール設定及び業務管理体制が提案されているか。	10点	6	6	6	6	6
3 業務に要する経費及びその内訳	事業実施に係る必要経費が適切に見積もられ、かつ、予算の範囲内であるか。	10点	8	6	4	8	6.5
委員会評価点の合計結果							63

(注1) 評価①、②、③、④欄は各評価者の評価点

(注2) 委員会評価点は、評価①、②、③、④の平均点